

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	今までは入居中のケアが中心だったが、今後は看取り後も含めた家族への対応を入居中と同様に行う必要がある。	入居中、本人や家族も安心して暮らせる支援を実行し、適宜見直し、改善していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の様子を出来る限り多く残していく。 ・写真をアルバムにしておく。 ・季節に合わせたイベントを企画して楽しむ時間を増やす。 	6ヶ月
2	35	近年、台風やゲリラ豪雨も増加しており、水害に対する危機もあるため、災害は身近に発生するという認識が低い。	施設内に保管してある物品や、備蓄物がどこに保管されているか、全職員が把握し伝達できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回実施される避難訓練に、1回は参加する。 ・台風の前は浴槽に水を溜めておき断水対策をする。 ・感染研修時に物品の確認を全職員に行う。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。